

平成21年度 国立特別支援教育総合研究所セミナーⅠ
第2分科会「特別支援教育におけるキャリア教育の意義と展望」
ーキャリア教育の視点による教育課程及び授業の充実を目指してー

＜話題提供3＞

キャリア教育の視点による授業の充実を
目指した取組「ようこそ先輩」

京都市立下京中学校

神田 順子

1 はじめに

(1) 本校の概要

本校は京都市のほぼ中心部を校区としている。少子化に伴い平成19年4月に5中学校が統合し、開校した新しい学校である。

校区には寺社仏閣をはじめ、京都駅や日本三大祭りの一つである祇園祭の鉾町も数々ある。伝統と文化を重視し、「地域で活躍できる」「地域に貢献できる」人材の育成を目指し、「京都人として豊かに生きる」というテーマをあげて、総合的な学習の時間を核として、各教科はもとよりあらゆる教育活動において地域を生かしながら行う体験的な学習を「京都学」として取り組んでいる。

(2) 本校の学校教育目標

- 創徳・・・人間としてのよりよい生き方を求め、夢・志の実現をめざし自己の人生を切り開く人間をはぐくみます。
- 究理・・・真実を愛し、真実を求め、主体的に学び続けることのできる質の高い学力を身につける人間をはぐくみます。
- 鍛錬・・・心身ともにたくましい人間をはぐくみます。
- 共生・・・自然や文化、地域を愛し、命と人権を大切に、よりよい社会の実現に努める人間をはぐくみます。

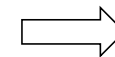
(3) 本校の教育姿勢

一人一人を徹底的に大切にします。

2 育成学級について

(1) 学級の構成について

- ・発達育成学級 5名
- ・情緒育成学級 3名
- ・肢体育成学級 2名 合計10名



3学級をまとめて「1組」という。

(2) 1組の学級方針

- 1) 個々に応じた指導をし、学力を伸ばす。
- 2) 自立に向け、生活の中でできることを増やす。
- 3) 交流を通して互いに理解を深め、ともに育ちあう。

(3) 指導の重点について

- 1) 個々の生徒一人ひとりの実態を把握し、本人や親の願いを考え合わせ、実態に即したきめ細かい個別の指導計画を立て、工夫を凝らした指導内容を考え、評価していく。
- 2) 社会自立に向けた長期的、短期的な目標を持ち、総合的な取組をしていく。
- 3) 交流授業の中でふれあいを深め、互いに理解を深め、ともに学びあう姿勢を育てていく。

(4) 1組の目指す方向性

学校祭や「京都学」（総合的な学習の時間）交流給食など授業以外にも交流の時間を多く持ち、将来、地域に生き、生活していく生徒たちの基盤づくりを目指している。

3 本校におけるキャリア教育について

※特に道徳・人権学習・進路学習・総合学習において、重点的な取組をしてきた。

	取組内容	キャリア発達段階・観点
道徳	「自分発見」 「どんな大人になりたいか」 「自己紹介パンフレット」	将来設計能力 「夢や希望」 意思決定能力 「肯定的な自己評価」
進路学習	「進路に向けて」 学校見学・学校調べ	情報活用能力 「情報収集と活用」
総合学習	「ゆかた登校」 「京都の伝統文化」 「生き方探求チャレンジ」	情報活用能力 「働くことの意義」 将来設計能力 「生きがい・やりがい」
人権学習	「ちがいのちがいがい」 「権利の熱気球」 「障害と社会」	人間関係形成能力 「自己理解・他者理解」 情報活用能力 「法や制度の理解」

4 今年度の取組（中高連携の取組）

中学校を卒業して、特別支援学校の高等部に進学する生徒たちに対して、キャリア教育という観点から中学校と高等学校が連携して継続的な取組ができないかを検討した。

(1) 公開授業による授業交流と協議

- 中学校から特別支援学校高等部へと一貫性や連続性を意識した授業について考える。
- 中学校から特別支援学校高等部への移行にあたり、それぞれ必要な支援のあり方を考える。

(2) 「ようこそ先輩」の目標

<白河総合支援学校>

目標：特別支援学校高等部へ入学した後の自らを振り返り、将来を見通した自己理解を深める。

<テーマ>

- 白河総合支援学校入学後の半年を振り返り、明日につなげる。
- 職場での実習体験を紹介しつつ、中学の後輩からの疑問に応える。
- 発表を通して、自らの職場での実習等の体験を客観的に見つめる。

5 ようこそ先輩について

- 単元名
「ようこそ先輩」
(高等部に向けて進路を考えよう)
- 単元目標
進路に向けて、進路に関する情報を収集するとともに、卒業生のお話を聞くことにより、将来を考え、目的を持って次のキャリアのステージにチャレンジする意識を育む。
- テーマ
「卒業生のお話を聞き、具体的な進路展望を持ち、今何を学ぶかを考える。」

■指導内容

具体的な進路先についての情報を自分たちで収集できるようにする。先輩が通っている白河総合支援学校を見学し、具体的な高校での生活について知る。聞きたいことを考え、先輩にメールする。先輩たちの実習体験などを聞き、自分の具体的な進路を考える。また、自分たちの生活を振り返り、進路を見通して自己理解を深め、中学校生活でどんなことを学べばよいかを考える。

■単元の組み立て

授業名	キャリア発達段階内容表	領域・観点
進路を考える	意思決定能力	選択(決定、責任)
高校を調べる	情報活用能力	情報収集と活用
高校見学	情報活用能力	情報収集と活用
質問をメールしよう	人間関係形成能力	意思表示
「ようこそ先輩」係り分担	将来設計能力	役割の理解と実行
「ようこそ先輩」先輩の話	将来設計能力	夢や希望 進路計画
「ようこそ先輩」振り返り	意思決定能力	肯定的な自己評価
チェックリスト	意思決定能力	肯定的な自己評価
将来の夢と目標	将来設計能力	夢や希望 進路計画
	意思決定能力	目標設定

■単元の流れ（1）

- 1 進路について考えよう。
「将来の夢を考え、そのためにどんな高校に行きたいか」を考え、実際に自分の行きたい高校を調べる。
- 2 高校について調べる。
インターネットを使って調べ、まとめる。
- 3 高校見学
白河総合支援学校へ見学に行き、特別支援学校の先生から話を聞いたり、専門教科の様子を見学する。喫茶部《ミルキーウェイ》のホールスタッフとして実習をしている卒業生の様子を見る。

■単元の流れ（1）

- 4 質問をまとめて、メールしよう。
調べたことや見学で分からなかったことを質問にまとめ、白河総合支援学校にメールを送信する。
- 5 「ようこそ先輩」係り分担
「ようこそ先輩」について、説明し、係り分担をし、挨拶などを考えるように支援する。
- 6 「ようこそ先輩」来校した先輩と白河総合支援学校の先生からのお話を聞く。
(別紙 授業改善シート)

■単元の流れ（２）

7 「ようこそ先輩」振り返り

前回の白河総合支援校の先生方や先輩の話を読み出す。話の中で、『仕事をするために、どんな力をつけることが大切か』を発表し、それをまとめてチェックリストにする。

8 チェックリスト

まとめたチェックリストで自分のできているところ、自分がまだできていないところをチェックする。できていないところで、特に大事だと思うところに印をつける。

9 将来の夢と目標

いろいろな職場で働く人たちのDVDを（3職種）見る。

どんなところで働きたいか（夢）を考える。

チェックリストから自分ができているところ2つ、できていないところを2つ書きだし、自分の夢を実現するために、中学校生活で身につけるべき目標を考える。

6 生徒の感想

- ・先輩たちが、とてもわかりやすくしゃべってくれたのでよかったです。
- ・今日は、NさんとMさんがきてくださるので、とても楽しみにしていました。
- ・「すごきたいへんだなあ。」と思いました。私もこんなことをするのはだなあと思いました。
- ・私にもできるか、すごく不安です。
- ・NさんとMさんに会えてすごうれしかったです。まだどこかで会いたいです。
- ・うれしかったです。
- ・実習が見れてよかったです。

7 自分を振り返ろう！チェックリスト

できていることは（○）できていないことは（×）どちらともいえないときは（ ）

- 1 () 返事(へんじ)をしっかりとる。
- 2 () 大(おお)きな声(こえ)で話(はな)す。
- 3 () はっきりとしゃべる。
- 4 () あいさつができる。
- 5 () 場面(ばめん)にあった正(ただ)しい言葉使(ことばづか)いができる。
- 6 () 先生(せんせい)の指示(しじ)をよく聞(き)く。
- 7 () 遅刻(ちこく)をしない。
- 8 () 姿勢(しせい)を正(ただ)しくする。
- 9 () 集中(しゅうちゅう)して学習(がくしゅう)や作業(さぎょう)ができる。
- 10 () 学習中(がくしゅうちゅう)・作業中(さぎょうちゅう)に無駄(むだ)なおしゃべりをしない。
- 11 () ていねいに作業(さぎょう)をする。
- 12 () 目(め)を見(み)て話(はな)す。
- 13 () 清潔(せいけつ)にする。
- 14 () すばやく動(うご)く。
- 15 () 意欲(いよく)《がんばろうという気持(きもち)》をもってやる。
- 16 () まじめ《だるいとかいわない》にする。
- 17 () 体調(たいちょう)管理(かんり)をする。
- 18 () 楽(たの)しんでいる。
- 19 () わからないことは聞(き)く。
- 20 () 一人(ひとり)で交通(こうつう)機関(きかん)を利用(りよう)できる。
- 21 () 体力(たいりょく)がある。

8 将来の夢と目標

夢	中学校での目標
パンの製造販売	<ul style="list-style-type: none"> ・場面にあった正しい言葉使いができる。 ・姿勢を正しくする。 ・挨拶ができるようになる。
絵描き	<ul style="list-style-type: none"> ・絵を描くことをがんばります。 ・丁寧に作業をします。 ・一人で交通機関を利用できるようになります。
ペットショップ店員	<ul style="list-style-type: none"> ・体力をつける。 ・学習や作業中に無駄なおしゃべりはしない。
動物園の飼育員	<ul style="list-style-type: none"> ・返事をしっかりとる。 ・遅刻をしない。 ・わからないことは聞くようにする。

9 ようこそ先輩の授業研究協議より

京都市立白河総合支援学校より

- ・ 個別の支援計画「キャリアプラン」を基に、中から高へつながる取り組みのスタートができればと思った。
- ・ 生徒にとって、高校生になってからの振り返りができ、それがステップアップになった。
- ・ 下京だけでなく、いろんな中学校と連携を取っていききたい。
- ・ 高等部の入学相談も連携の一つだと思っている。
- ・ 生徒たちが働きたいという気持ちを持ち、自分の生活に夢を持って前向きにがんばれるように、小中高と生徒の気持ちをつなげていく一つの筋道ができればいいと思っている。これからもこのような取組を続けていきたい。

9 ようこそ先輩の授業研究協議より

京都市立下京中学校より

- ・ 中学生たちは、先輩が来てくれることを非常に期待していた。
- ・ 今回生徒たちは、いろんな話を聞き、その大変さや不安も感じたが、高等部をより身近に感じ、自分の将来が具体的に見えてきたという点で大変有意義な時間であった。

10 まとめ

「ようこそ先輩」に取り組んで、

- ・ 自分の将来を考えることにより、今ある自分を理解し、未来の自分に必要となることを考えるよい機会となった。
- ・ 生徒たちは、将来の夢をより現実的なものと捉えて、考えられるようになり、そのための目標設定ができるようになった。
- ・ 特別支援学校高等部へ生徒の夢をつなげるために「願いシート」を基本とした個別の支援計画を引き継いでいくことができないか、今後検討していきたい。

<ある生徒の目標>

自分の未来のためにがんばって勉強します！